

公益財団法人 大隅基礎科学創成財団

微生物機能探究コンソーシアム

2025 年度 活動報告書

(2025/11)

はじめに

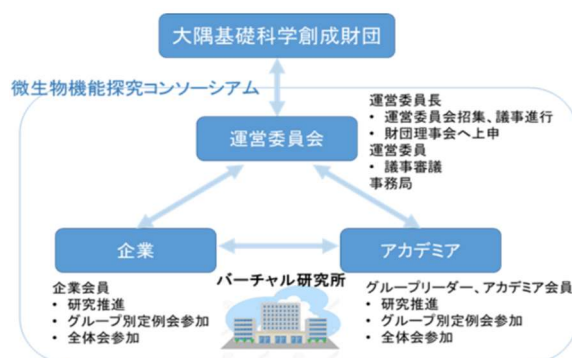
1. 目的

地球環境や生態系における微生物の役割やその及ぼす影響は極めて大きく、それを対象とする研究にもまだまだ未知の領域が多く残されている。本コンソーシアムは、アカデミアと企業が協力して微生物学の発展を図ることを目的として、2020年12月に設立された。

2. 体制

当コンソーシアム会員は、右記のような構成で運営されている。活動開始当初、アカデミアグループは3グループだったが、現在は4グループで活動している。

運営委員会は企業経営者、アカデミアグループリーダーの12名で構成され、コンソーシアムの運営に関する事項を審議し、審議結果は財団の理事会に上申する。



企業会員(13社)

アサヒクオリティードイノベーションズ株式会社、味の素株式会社、花王株式会社、キッコーマン株式会社、キリンホールディングス株式会社、三機工業株式会社、サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社、住友ファーマ株式会社、テルモ株式会社、株式会社堀場製作所、三菱電機株式会社、株式会社 明治、横河電機株式会社

アカデミア会員

グループ1：東京科学大学、立教大学、信州大学、千葉大学、広島大学、

城西大学、東京都立大学、慶応大学、九州大学

グループ2：東京大学、京都大学、大阪大学

グループ3：東京大学、広島大学、慶應大学、静岡大学、群馬大学、名古屋大学、

国立感染研究所、京都大学、東京都立大学

グループ4：東京都立大学、東京理科大学、海洋研究開発機構、東京大学

運営委員

財団理事、グループリーダー、企業側委員 計12名により構成。

活動報告

1. 活動概要

	2025 年					2026 年						
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
全体会				✓								
グループ毎の定例会		✓	✓									

全体会：全グループ合同で4か月に1度開催(年3回)。

定例会：全体会のない月に4グループそれぞれ年6回ほど開催。

2. 活動一覧

2025 年 9 月定例会 (G1~G3:#32 G4 : #22)	
G1 9/2	講演演者：東東京大学・農学生命科学研究科 吉田彩子 氏 タイトル「代謝酵素の多様な調節機構」
G2 9/8	講演演者 1：龍谷大学 農学部 生命科学科 共生微生物学研究室 阪中 幹祥 氏 タイトル「人乳成分を介した腸内細菌と宿主のクロストーク」 講演演者 2：味の素株式会社 名和 義順 氏 タイトル：“The forefront of Fermentation technology research”
G3 9/19	講演演者 1：奈良女子大学 生活環境学部 食物栄養学科 前田 純夫 氏氏 タイトル「大腸菌の形質転換を誘発しうる諸環境要因の探索： 気相－固相バイオフィルム実験系での検討結果を中心に」 講演演者 2：富山県立大学 工学部 生物工学科 大島 拓 氏氏 タイトル「細菌の遺伝子サイレンシングと水平伝搬」
G4 9/24	講演演者：大阪公立大学 中澤昌美 氏 タイトル「二次植物ユーグレナにおける光合成とミトコンドリア代謝のつながり」
2025 年 10 月定例会 (G1~G3:#33 G4 : #23)	
G1 10/2	講演演者：大阪大学 青木 航 氏 タイトル「大腸菌リボソーム生合成の試験管内再構成とその応用」
G2 10/15	講演演者：秋田県立大学・生物資源科学部 竹下和貴氏 タイトル「昆虫にも植物にも細胞内共生し有益効果を発揮できる共生細菌」 G2 協調研究テーマの経過報告 講演演者：大西康夫氏、納庄一樹氏（東京大学） タイトル：「スポリクチア属希少放線菌の研究」
G3 10/22	小金井のオンチップ・バイオテクノロジーズ社見学 小金井会場からのハイブリッド開催 講演演者 1:産総研 野田 尚宏 氏 タイトル「w/o ドロップレットを用いた環境ファージの獲得技術」 講演演者 2:静岡大学 田代 陽介 氏 タイトル「細菌における型破りな膜小胞形成とその検出技術」

G4 10/24	講演演者：関西学院大学 松田 祐介 氏 タイトル「珪藻の高効率光合成を支える葉緑体構造と機能の分子機構」
2025 年 11 月 13 日 第 15 回 全体会	
G4 担当	(東京農業大学 世田谷キャンパスにてハイブリッド開催) テーマ：「有用シアノバクテリア”スピルリナ”研究のこれから」 司会挨拶 G4 成川礼 講演演者 1:京都大学 白石英秋氏 タイトル：「スピルリナの実験手法の整備と代表的な可視突然変異体」 講演演者 2:筑波大学 鈴木 重勝 氏 タイトル：「誰でも使えるスピルリナ形質転換系確立の試み」 講演演者 3:東京農業大学 渡辺智氏 タイトル：「スピルリナ研究の新展開：共生微生物と野生株調査から見てきた自然界での姿」  東京農業大学 世田谷キャンパス 横井講堂にて
2025 年 12 月定例会～2026 年 2 月定例会 (G1～G3:#34,#35 G4：#24,#25)	
G1 12/8	講演演者：氏 タイトル「」
G2 12/19	講演演者：氏 タイトル「」
G3 1/9	講演演者：氏 タイトル「」 講演演者：氏 タイトル「」
G4 1/15	講演演者：氏 タイトル「」

G1 1/27	講演演者：氏 タイトル「」
G2 2/5	講演演者：氏 タイトル「」
G3 2/10	講演演者：氏 タイトル「」
G4 2/20	講演演者：氏 タイトル「」
2026 年 3 月 第 16 回 全体会	
G3 担当	オープニング： 司会挨拶 G3 講演 1： 氏 タイトル「」 講演 2： 氏 タイトル「」 クロージング：
2026 年 4 月～6 月定例会 (G1~G3:#36,#37 G4：#26,#27)	
G1 4/4	講演演者：氏 タイトル「」
G2 4/14	講演演者：氏 タイトル「」
G3 4/18	講演演者：氏 タイトル「」
G4 4/24	講演演者：氏 タイトル「」
G1 5/19	講演演者：氏 タイトル「」
G2 5/26	講演演者 1： 氏 タイトル「」 講演演者 2： 氏
G3 6/3	講演演者 1： 氏 タイトル「」 講演演者 2： 氏 タイトル「」
G4 6/17	講演演者：氏 タイトル「」
2026 年 7 月 第 17 回 全体会	

G2 担当	オープニング： 氏 講演１：氏 タイトル「」 講演２：氏 タイトル：「」 クロージング： 運営委員長 池内 昌彦 氏
----------	--